

(2) 最近事業年度における経営成績

	平成 23 年 3 月期	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期
営業収益	1,783,026 千円	1,123,991 千円	296,781 千円
営業利益	△81,859 千円	△227,962 千円	△510,349 千円
経常利益	△90,842 千円	△219,539 千円	△520,175 千円
当期純利益	△106,781 千円	△312,852 千円	△347,783 千円

※平成 26 年 3 月期第 1 四半期の営業収益：△676 千円

※スターホールディングス株式会社の平成 26 年 3 月期第 1 四半期の連結営業収益：121,078 千円

3. 廃止する事業の内容

スター為替証券株式会社は金融商品取引法（以下「法」といいます。）第 28 条第 1 項、及び第 2 項に分類された次の事業を廃止いたします。

(1) 法第 28 条第 1 項第 1 号に掲げる行為に係る業務

- ① 有価証券の売買または市場デリバティブ取引
- ② 有価証券の売買又は市場デリバティブ取引の媒介、取次ぎ又は代理
- ③ 取引所金融商品市場における有価証券の売買又は市場デリバティブ取引の委託の媒介、取次ぎ又は代理

(2) 法第 28 条第 1 項第 2 号に掲げる行為に係る業務

店頭デリバティブ取引又はその媒介、取次ぎ若しくは代理

(3) 有価証券等管理業務

(4) 第二種金融商品取引業

なお、上記の事業につきましては平成 24 年 12 月 2 日までにほぼ終了しており、平成 26 年 3 月期においては (1) ①の自己ディーリング業務を除き、金融商品取引業に係る事業は行っておりません。

4. 事業廃止の日程（予定）

- 平成 25 年 10 月 28 日 事業廃止承認取締役会
平成 25 年 10 月 29 日 金融商品取引業の廃止公告
平成 25 年 11 月 29 日 金融商品取引業廃止

5. 連結業績に与える影響

当該連結子会社の金融商品取引業廃止による当社連結営業収益に与える影響は軽微であります。また、営業収益以外のその他の連結業績に与える影響については現在精査中であり、業績に与える影響の重要性が判明し、ご報告が必要な場合はお知らせいたします。

6. 今後の見通し

再生エネルギー・環境事業として、太陽光発電システムによる売電事業に係る業務が中心となる予定であります。また投資・金融サービス業として、自らの資産を運用するディーリング事業も引き続き行っていく予定であります。

以上